

NEUROSCIENCE 2017

第40回 **日本神経科学大会**



2017年7月20日(木) - 7月23日(日)

July 20-23, 2017

進化する神経科学

Pushing the Frontiers of Neuroscience



会場：幕張メッセ

Venue : Makuhari Messe

大会長：狩野 方伸 (東京大学大学院医学系研究科)

President : Masanobu Kano (Graduate School of Medicine, The University of Tokyo)

<http://www.neuroscience2017.jnss.org/>

各種協賛募集趣意書

ご挨拶

このたび、第40回日本神経科学大会が Neuroscience 2017 として、2017年7月20日(木)から22日(土)の3日間、幕張メッセにおいて開催されることになりました。

1978年に第一回神経科学学術集会が開催されてから40回目の節目の大会となります。過去40年間、神経科学大会は神経科学の発展とともに着実に進歩してきました。初期の学術集会は解剖学、生理学、薬理学、生化学、生物物理学などの既存の学問分野において脳神経研究を行っている研究者によるコンパクトな集会でした。その後数十年の間に、神経科学は分子生物学、細胞生物学、数理科学、工学、心理学、さらには神経内科学、精神医学、脳外科学、リハビリテーション医学といった臨床神経科学と連携・融合し、著しい発展を遂げました。これと歩調を揃えて、神経科学大会は参加者数とその専門分野の多様性において着実な発展を遂げ、基礎、応用、臨床の全ての領域の神経科学者にとって、研究成果を発表し情報交換を行う最も重要な場となっています。今や神経科学は生命科学、医学、理工学から人文科学にまで広がる総合科学に発展し、今後も果てしない発展の可能性を秘めています。その活力の源は、こころを生み出す脳のはたらきの仕組みを知りたい、という私たちの根源的な知的欲求であり、複雑化と少子高齢化が進行する現代社会の重要課題である精神神経疾患を克服しなければならない、という使命感であると思います。そのために神経科学者は様々な研究手法を取り入れ、技術革新を行ってきました。ゲノム編集や iPS 細胞などの生命科学全般に用いられる新技術の導入は言うまでもなく、光遺伝学による神経活動操作技術、神経活動イメージング技術、非侵襲的脳活動および脳形態計測技術など、脳神経研究に特有の研究手法の開発や技術革新が顕著です。このように、常に技術革新を行い変化し続ける神経科学、関連分野と連携・融合し、未来に向けて発展する神経科学の息吹を感じ取っていただきたいと思い、「進化する神経科学 (Pushing the Frontiers of Neuroscience)」を今大会のテーマとしました。折しも、米国、ヨーロッパ、日本では「神経回路の全容解明」に向けた大型脳研究プロジェクトが進行中であり、また他の国々でも同様の大規模研究の計画・実施が始まっていることから、本大会において、エキサイティングな研究成果の発表が期待されます。

このような背景から、本大会では、「神経科学を進化」させている世界トップクラスの神経科学者によるプレナリーレクチャー、特別講演を柱として、シンポジウム、教育講演の充実に努め、参加者が自らの分野の最新研究に触れるとともに、総合科学として発展を続ける神経科学の幅広い情報が得られるようなプログラムを企画しています。また、若手・女性研究者、および近隣アジア諸国をはじめとした海外の研究者の参加を積極的に推進します。本大会が、参加者にとって、最新の情報収集、最新データの発表、および人的交流の場となり、「神経科学の進化」に貢献することを心から願っております。

本来であれば本大会の開催につきましては、会員からの参加費でまかなうべきところですが、開催の目的を達成するには会場の設営や学会の運営に多大な費用を要し、諸費用の不足が見込まれております。つきましては厳しい状況の中、甚だ恐縮ではございますが、本大会の開催意義と事情をご賢察の上、格別のご協力、ご視点を賜りたくお願い申し上げます。

第40回日本神経科学大会

大会長 狩野 方伸

東京大学大学院医学系研究科・神経生理学

■開催概要

- 名称 和文名 第40回日本神経科学会大会
 英文名 The 40th Annual Meeting of The Japan Neuroscience Society
- 大会テーマ 進化する神経科学
 (Pushing the Frontiers of Neuroscience)
- 会期 2017年(平成29年)7月20日(木)～23日(日)
 ※ただし4日目(7月23日)は通常のシンポジウム、一般口演、ポスター発表、
 附設展示会を行わず、特別なプログラムを提供する予定です。
- 会場 幕張メッセ 国際会議場および国際展示場8ホール
- 開催の目的と意義
 本大会は、「神経科学を進化」させている世界トップクラスの神経科学者によるプレナリーレクチャーと
 特別講演をはじめ、シンポジウム、教育講演、研究発表を通じて、参加者が自らの分野の最新研究に
 触れるとともに、神経科学の幅広い情報を得られる場を提供する。また、若手・女性研究者、および近隣
 アジア諸国をはじめとした海外の研究者の参加を促進し、研究者間の交流を推進する。これらを通じて、
 将来に向けての「神経科学の進化」に貢献することを目的とする。
- 開催計画の概要
- ・プレナリーレクチャー
 - ・特別講演
 - ・シンポジウム
 - ・教育講演
 - ・受賞記念講演
 - ・一般口演・ポスター発表
 - ・ランチョンセミナー
 - ・機器 試薬 書籍 等展示会
- 予定参加者数 3,500名

○大会組織

大会長 狩野 方伸 (東京大学大学院医学系研究科)

実行委員長 岡部 繁男 (東京大学大学院医学系研究科)

副実行委員長 齊藤 延人 (東京大学大学院医学系研究科)

実行委員

岩坪 威 (東京大学大学院医学系研究科)
上田 泰己 (東京大学大学院医学系研究科/理化学研究所生命システム研究センター)
大木 研一 (東京大学大学院医学系研究科)
大塚 稔久 (山梨大学大学院総合研究部)
笠井 清登 (東京大学大学院医学系研究科)
河西 春郎 (東京大学大学院医学系研究科)
喜多村 和郎 (山梨大学大学院総合研究部)
後藤 由季子 (東京大学大学院薬学系研究科)
平井 宏和 (群馬大学大学院医学系研究科)
松崎 政紀 (東京大学大学院医学系研究科)

組織委員長 廣川 信隆 (東京大学大学院医学系研究科)

組織委員

井原 康夫 (同志社大学研究開発推進機構)
大隅 典子 (東北大学大学院医学系研究科)
岡野 栄之 (慶應義塾大学医学部)
加藤 進昌 (昭和大学発達障害医療研究所)
川人 光男 (ATR 脳情報通信総合研究所)
津本 忠治 (日本学術振興会 (JSPS) スtockホルム研究連絡センター)
利根川 進 (理化学研究所脳科学総合研究センター/マサチューセッツ工科大学)
長谷川 壽一 (東京大学大学院総合文化研究科)
樋口 輝彦 (日本うつ病センター/国立精神・神経医療研究センター)
御子柴 克彦 (理化学研究所脳科学総合研究センター)
宮下 保司 (順天堂大学医学研究科)
山脇 成人 (広島大学大学院医歯薬保健学研究院)

プログラム委員長 尾藤 晴彦 (東京大学大学院医学系研究科)

プログラム委員

饗場 篤 (東京大学大学院医学系研究科)
池谷 裕二 (東京大学大学院薬学系研究科)
伊佐 正 (京都大学大学院医学研究科)
石井 信 (京都大学大学院情報学研究科)
磯村 宜和 (玉川大学脳科学研究所)
岩坪 威 (東京大学大学院医学系研究科)
上田 泰己 (東京大学大学院医学系研究科/理化学研究所生命システム研究センター)
大木 研一 (東京大学大学院医学系研究科)
岡澤 均 (東京医科歯科大学難治疾患研究所/脳統合センター)
岡本 仁 (理化学研究所脳科学総合研究センター)
岡本 泰昌 (広島大学大学院医歯薬保健学研究院)
小川 園子 (筑波大学人間系)

奥野 浩行 (京都大学大学院医学研究科)
尾崎 紀夫 (名古屋大学大学院医学系研究科)
尾上 浩隆 (理化学研究所ライフサイエンス技術基盤研究センター)
上口 裕之 (理化学研究所脳科学総合研究センター)
上川内 あづさ (名古屋大学大学院理学研究科)
菊水 健史 (麻布大学獣医学部)
北澤 茂 (大阪大学大学院生命機能研究科)
黒田 公美 (理化学研究所脳科学総合研究センター)
合田 裕紀子 (理化学研究所脳科学総合研究センター)
小林 和人 (福島県立医科大学附属生体情報伝達研究所)
五味 裕章 (NTT コミュニケーション科学基礎研究所)
酒井 邦嘉 (東京大学大学院総合文化研究科)
坂場 武史 (同志社大学大学院脳科学研究科)
櫻井 武 (京都大学大学院医学研究科)
定藤 規弘 (自然科学研究機構生理学研究所)
澤本 和延 (名古屋市立大学医学研究科)
白尾 智明 (群馬大学大学院医学系研究科)
鈴木 匡子 (山形大学大学院医学系研究科)
高橋 英彦 (京都大学大学院医学研究科)
高橋 良輔 (京都大学大学院医学研究科)
内匠 透 (理化学研究所脳科学総合研究センター)
田中 紗織 (ATR 脳情報通信総合研究所)
田中 真樹 (北海道大学大学院医学研究科)
筒井 健一郎 (東北大学大学院生命科学研究科)
坪井 昭夫 (奈良県立医科大学先端医学研究機構)
寺尾 安生 (杏林大学医学部)
銅谷 賢治 (沖縄科学技術大学院大学神経計算ユニット)
富田 泰輔 (東京大学大学院薬学系研究科)
富永 真琴 (自然科学研究機構岡崎統合バイオサイエンスセンター)
中島 欽一 (九州大学大学院医学研究院)
仲嶋 一範 (慶應義塾大学医学部)
中富 浩文 (東京大学大学院医学系研究科)
中原 裕之 (理化学研究所脳科学総合研究センター)
中村 加枝 (関西医科大学医学部)
鍋倉 淳一 (自然科学研究機構生理学研究所)
西田 眞也 (NTT コミュニケーション科学基礎研究所)
貫名 信行 (同志社大学大学院脳科学研究科)
野田 百美 (九州大学大学院薬学研究院)
服部 信孝 (順天堂大学医学部)
花嶋 かりな (理化学研究所多細胞システム形成研究センター)
春野 雅彦 (情報通信研究機構脳情報通信融合研究センター)
平田 たつみ (国立遺伝学研究所)
深田 正紀 (自然科学研究機構生理学研究所)
藤田 一郎 (大阪大学大学院生命機能研究科/脳情報通信融合研究センター)
藤山 文乃 (同志社大学大学院脳科学研究科)
古屋敷 智之 (神戸大学大学院医学研究科)
松崎 政紀 (東京大学大学院医学系研究科)
真鍋 俊也 (東京大学医科学研究所)

三浦 正幸 (東京大学大学院薬学系研究科)
宮田 麻理子 (東京女子医科大学医学部)
村井 俊哉 (京都大学大学院医学研究科)
森 郁美 (名古屋大学大学院理学研究科)
山末 英典 (浜松医科大学医学部)
山中 宏二 (名古屋大学環境医学研究所)
山本 亘彦 (大阪大学大学院生命機能研究科)
柚崎 通介 (慶應義塾大学医学部)
吉村 由美子 (自然科学研究機構生理学研究所)
和田 圭司 (国立精神・神経医療研究センター神経研究所)
渡邊 大 (京都大学大学院医学研究科)
渡辺 雅彦 (北海道大学大学院医学研究科)
渡部 文子 (東京慈恵会医科大学総合医科学研究センター)
Bong-Kiun Kaang(ソウル国立大学)
Shigang He (上海交通大学)
Upinder Bhalla (インド国立生物科学研究センター)

(2016年6月現在 五十音順)

○収支予算案 (2016年4月現在)

収入の部		
項目	金額	備考
1. 参加費	40,100,000 円	3000 名
2. セミナー共催費	15,000,000 円	10 件
3. 企業展示出展料	22,000,000 円	100 小間
4. 広告収入：HP バナー広告	600,000 円	3 枠
広告収入：プログラム集広告	1,400,000 円	8 頁
5. 寄付金	25,000,000 円	千葉県や各種財団等の補助金を含む
合計	104,100,000 円	

支出の部		
項目	金額	備考
1. 会議準備費	<u>21,782,554 円</u>	HP・演題・参加登録システム含む 翻訳費用を含む
1) 人件費	6,851,000 円	
2) IT 制作費	4,858,420 円	
3) 印刷・製作費	9,116,660 円	
4) 通信・運搬費	956,474 円	
2. 会議当日費	<u>72,809,375 円</u>	
1) 人件費	8,866,885 円	
2) 会議費	8,906,330 円	
3) 会場費	27,507,900 円	
4) 機材・備品費	9,436,900 円	
5) 看板装飾費	3,121,360 円	
6) 展示関係費	8,470,000 円	
7) 招聘費	6,500,000 円	
3. 事後処理費	<u>3,150,300 円</u>	
4. 予備費	<u>6,357,771 円</u>	
合計	104,100,000 円	

企業スポンサーシップ

募集ご案内

■企業スポンサーシップ 募集要項

次のプラチナ、ゴールド、シルバーの各スポンサーシップを募集いたします。

スポンサーシップ申込締切日： 2015年3月17日(金)

Platinum – プラチナスポンサーシップ

価格 **¥2,700,000**(消費税別)

●プラチナスポンサーシップに含まれる内容		通常価格(円:消費税別)
1 ランチョンセミナー	1 セミナー 日時・会場 最上位 選択優先権付	1,300,000～1,700,000
2 展示基礎小間(A)	5小間 小間位置 最上位 選択優先権付	1,100,000
3 バナー広告	1 枠	200,000
4 学会参加証	5名分 (懇親会参加権利付)	100,000 相当
通常価格合計		2,700,000～3,100,000

Gold – ゴールドスポンサーシップ

価格 **¥2,100,000**(消費税別)

●ゴールドスポンサーシップに含まれる内容		通常価格(円:消費税別)
1 ランチョンセミナー	1 セミナー 日時・会場 上位 選択優先権付	1,300,000～1,700,000
2 展示基礎小間(A)	2小間 小間位置 上位 選択優先権付	440,000
3 バナー広告	1 枠	200,000
4 学会参加証	3名分 (懇親会参加権利付)	60,000 相当
通常価格合計		2,000,000～2,400,000

Silver – シルバースポンサーシップ

価格 **¥1,500,000**(消費税別)

●シルバースポンサーに含まれる内容		通常価格(円:消費税別)
1 ランチョンセミナー	1 セミナー 日時・会場 選択優先権付	1,300,000
2 展示基礎小間(A)	1小間 小間位置 選択優先権付	220,000
3 バナー広告	1 枠	200,000
通常価格合計		1,720,000

企業スポンサーシップのお申込みは、「企業スポンサーシップ申込書」にご記入の上、2015年3月17日(金)までに申込先までお送りください。

○申込先： 第40回日本神経科学学会大会展示会事務局(株式会社エー・イー企画内)
〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋 2-4-4 岩波書店一ツ橋別館 4階
TEL:03-3230-2744 FAX:03-3230-2479
e-mail: e-staff@neuroscience2017.jnss.org

※各パッケージクラス内での選択優先権は、お申込み「先着順」とさせていただきます。

※各パッケージに含まれる以上の出展小間数を、お申込みの際は¥230,000(税別)/小間にて追加分を承ります。

※パッケージに含まれる内容についての詳細は、以降にございます各募集要項の詳細をご覧ください。

展示会 出展

募集ご案内

○小間の割当て 申し込み締切後、出品物の種類・形状・重量・小間数などを考慮し、小間割りした後「出品確認書」にて出展者へ通知いたします。出展者説明会は行いませんので、ご了承ください。※グループ会社間や協力・協同会社間で、小間を隣接させたい等のご希望がある場合、申込時、申込書の「通信欄」に記載いただくなど、申込締切日までに事務局へご連絡ください。

○展示出品台の有無

基礎小間には既設の出品台を付属しておりますが、既設出品台が不要な場合、申込書の「出品台の有無」欄に不要な小間数分(出品台数分)をご記入ください。また、基礎小間を利用せず、自社にて特別装飾を施す予定がある場合には「自社にて特別装飾を予定」欄にチェックを入れてください。

○出品物の管理

各出品物管理は出展者が責任を持つものとし、展示期間中の出品物の盗難・紛失・火災・損傷など、不可抗力による出品物の損害に対して、補償などの責任は一切負いませんのでご了承ください。

○その他の事項

開催当日の自社小間前以外(展示会場や講演会場となる建物内外)で、チラシ・カタログ・試供品などを配布することは禁止といたします。多くの出展者が参加されますので、ご協力ください。ただし、チラシ配布に関する協賛メニューを購入いただいた場合や、その他、組織委員会で決定した場合は除きます。

○出品物の搬入・搬出の日程(予定)

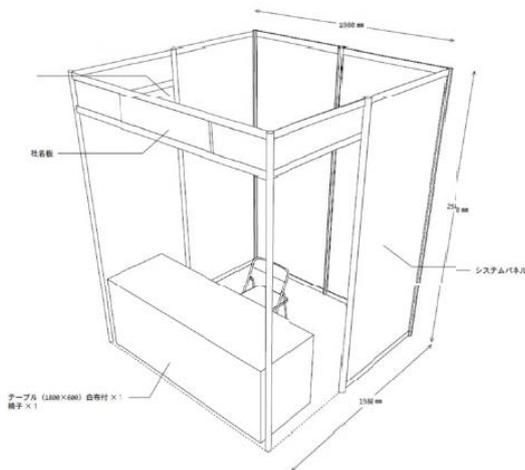
搬入:2017年7月19日(水) 14:00~17:00

搬出:2017年7月22日(土) 17:00~

※搬入・搬出の日程は変更となる場合がございます。会期約1か月までにご案内する「出品確認書」に詳細を記載いたしますので、必ずご確認ください。

●小間タイプと小間料金

◆Aタイプ 小間料金：230,000円(消費税別)/小間



○募集対象

医療・ライフサイエンスの研究等に必須の機器類、試薬類、ディスプレイ製品類、ソフトウェア・データベース等を含むコンピュータシステム類、受託解析等のサービス類を扱う企業/団体が対象となります。

○小間サイズ: W1,980×D1,980×H2,500 (mm)

○セット内容: 出品台 (W1,800×D900×H 約 720 (mm)、白布付き)、社名板、蛍光灯 (FL40W)、イス 1 脚 (複数小間申込みの場合は異なります)

○基礎小間製作仕様は、システムパネルとなります。壁面への画鋸や釘類でのパネル・ポスター等の貼付はできません。

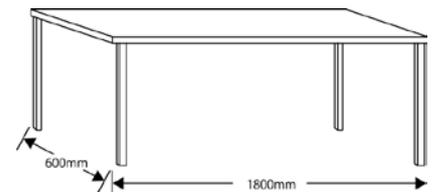
○展示説明員の名札は 1 小間につき 4 枚配布いたします。

◆Bタイプ 小間料金：30,000円(消費税別)/小間

○募集対象 関連書籍等を扱う、出版社、書店。翻訳サービス等の企業/団体が対象となります。

○小間サイズ: W1,800×D600 (mm) ○セット内容: 出品台 (テーブル: W1,800×D600 (mm))、イス 1 脚
※社名板、出品台の布等は、各出展者にてご用意ください。

○展示説明員の名札は 1 小間につき 4 枚配布いたします。



◆Cタイプ 小間料金：100,000円(消費税別)/小間 ※小間の仕様は、Aタイプと同様となります。

○募集対象 アカデミア関係機関を対象とし、大学や公的機関等が該当します。

○小間サイズ: W1,980×D1,980×H2,500 (mm)

○セット内容: 出品台 (W1,800×D900×H 約 720 (mm)、白布付き)、社名板、蛍光灯 (FL40W)、イス 1 脚 (複数小間申込みの場合は異なります)

○基礎小間制作仕様は、システムパネルとなります。壁面への画鋸や釘類でのパネル・ポスター等の貼付はできません。

○展示説明員の名札は 1 小間につき 4 枚配布いたします。

◆各タイプ共に電力を使用する場合は、別途申込みが必要となります。

電力を必要とする場合、電力申込書に必要事項をご記入の上、事務局までご送付ください。

電源仮設工事費および消費電力料金は出展者の負担となります。

※詳細は「電力申込書」をご確認ください。

第 40 回日本神経科学大会 / Neuroscience2017

企業スポンサーシップ 申込書

申込締切日:2017 年 3 月 17 日

申込日: 年 月 日

申込社 日本語、英語を両方ご記入ください	JPN		
	ENG		
所在地	(〒 —) 住所		
ご担当者	氏名	TEL	
	所属部署	FAX	
	E-mail アドレス: ※申込後にご連絡いたしますので必ずご記入ください。		

◆申し込まれるパッケージスポンサーシップにチェックされ、ご希望のランチョンセミナーをお選びください。ご希望に沿えない場合がございますので第 2 希望までご記入ください。

Platinum プラチナスポンサー	Gold ゴールドスポンサー	Silver シルバースポンサー
-----------------------	-------------------	---------------------

◇ ランチョンセミナー申込内容 開催日とセミナー名称をご記入ください。例: 第 1 希望セミナー: 7 月 20 日 ランチョンセミナー 1
※ 第 2 希望セミナーまでご記入ください。

第 1 希望セミナー: 7 月__日 ランチョンセミナー ____ 第 2 希望セミナー: 7 月__日 ランチョンセミナー

※各スポンサーシップクラス内での選択優先権は、お申込み「先着順」とさせていただきます。
 ※各スポンサーシップに含まれる以上の出展小間数をお申込みの際は、別途「展示会申込書」にご記入の上、お申込みください。¥230,000(税別)/小間にて追加分を承ります。また、電力を使用する場合には別途お申込みが必要です。「電源仮設・電力申込書」にご記入の上お申込みください。
 ※スポンサーシップに含まれる内容についての詳細は、各募集要項の詳細をご覧ください。

通信欄 ※お問い合わせがございましたらご記入ください。

●お問合せ申込書送付先 : 第 40 回日本神経科学会大会展示会事務局 (株式会社エー・イー企画内)
 FAX. 03-3230-2479 / TEL. 03-3230-2744 E-mail(専用) e-staff@neuroscience2017.jnss.org

第 40 回日本神経科学大会 / Neuroscience2017

電源仮設・電力申込書

申込締切日: 2017 年 5 月 19 日

申込日: 年 月 日

使用電力料は、出品料金に含まれておりません。

電力を必要とする製品、別途特別装飾をされる照明等の電力は、本申込書に必要事項を記入の上申込みください。

電源仮設工事費および消費電力料金は出展社の負担となります。

- Aタイプ、Cタイプの基礎小間には、照明用の蛍光灯(40W:パラペット裏設置)が1小間に付き1本付きます。
- Bタイプの基礎小間には、照明設備は付いておりません。
- ご請求は、会期後請求いたします。
- 電力料金は次のとおりです。

100Vでの電力供給の場合:小間内へコンセント(2口)で供給します

500Wまで 30,000円(コンセント1個付属/消費税別)

501W以上1KWまで 35,000円(コンセント1個付属/消費税別)

- ・1KW以上のご使用の場合は、1KWごとに15,000円(消費税別)を加算させていただきます。
- ・コンセント数は、1KWごとに1個付属します。

※コンセントを追加される場合やアースが必須の場合には、別途費用となります。

※200V(三相・单相)を申込みの場合、100Vとは別に別途電源仮設工事が必要となり割高になります。ご了承ください。

※特別装飾をされる場合にコンセント供給ではなく、ブレーカーでの供給を希望される場合には、申込書の項目にチェックを入れてください。ブレーカー以降の2次側電気工事は自社にて施工してください。また、ブレーカー位置を後日図面にて提出してください。

◆ 申込先: 株式会社 エー・イー企画 展示会事業部
〒101-0003 千代田区一ツ橋2-4-4 岩波書店一ツ橋別館4F
FAX. 03-3230-2479 TEL. 03-3230-2744 E-mail(専用) e-staff@neuroscience2017.jnss.org

月 日

申込社

(〒 ー)

所在地

住所

氏名

TEL

ご担当者

所属部署

FAX

E-mail アドレス:

- ◆ 以下のとおり電力使用を申し込みます。

100V	W		電力料金	円
200V	W	- <input type="checkbox"/> 单相 <input type="checkbox"/> 三相	電力料金	お問合せください

特別装飾等でブレーカーでの供給を希望される場合はチェックしお申込みください

申込先:(株)エー・イー企画 / FAX. 03-3230-2479 Tel. 03-3230-2744

事務局欄

受理:

請求:

小間 No